

2023年9月22日

各 位

会 社 名 株式会社 THE グローバル社
代 表 者 名 代表取締役社長 永嶋 秀和
(東証スタンダード:コード3271)
問 い 合 わ せ 先 経営企画部長 岡田 一男
(TEL.03-3345-6111)

サステナビリティ推進委員会の設置及びサステナビリティ基本方針の
制定に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、サステナビリティ推進委員会の設置及びサステナビリティ基本方針の制定について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. サステナビリティ推進委員会の設置について

1. 本委員会設置の目的

当社グループは、「不動産価値創造企業として、変化する時代のスピードに対応し、一步先のニーズを見据えます。既成概念に囚われず、新しい発想による価値を創造し、お客様の夢を叶えます。」を経営基本方針のもと、誠実かつ公正な事業活動を通じて社会の持続可能な発展に貢献することを目指し、SDGs 推進を行い、ESGにかかる課題解決をすすめていくため「サステナビリティ推進委員会」(以下、「本委員会」といいます。)を設置することといたしました。

2. 本委員会の役割

本委員会は、当社取締役会の下に設置され、当社グループのサステナビリティにおける重要な経営課題について、基本方針の作成、マテリアリティの特定、施策立案、進捗管理などについて審議等を行い推進してまいります。

3. 本委員会の構成

本委員会において、委員長は当社の代表取締役社長が努め、代表取締役社長が指名した当社の役員ならびに当社連結子会社の社長で構成されます。

4. 設置日

2023年9月22日

II. サステナビリティ基本方針の制定について

1. サステナビリティ基本方針

当社グループは経営基本方針のもと、「新しい発想、新しい挑戦、新しい行動。」の実践により、社員や地域社会の皆様など、あらゆるステークホルダーに対して不動産総合デベロッパーとしての企業価値向上と事業を通じた持続可能な社会の実現と社会課題の解決を目指します。

2. マテリアリティ(重要課題)の特定プロセス

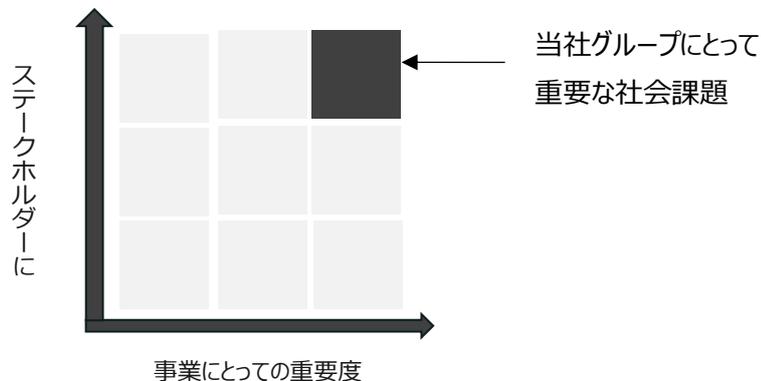
当社グループでは、ステークホルダーにとっての重要度、当社グループの事業にとっての重要度の2つの観点から、優先して取り組むべき社会課題を抽出し、5つのマテリアリティを設定しました。

STEP 1 社会課題の抽出とステークホルダーの要請確認

一般的な社会課題を整理し、不動産業界各社のサステナビリティ課題を調査しました。又、SASBやS&Pなどの外部格付機関の情報を調査しました。これらの調査を通じて、不動産業界における取り組み課題の傾向と、当社グループへの関連性を整理しました。

STEP 2 マテリアリティ分析の実施（社会課題の評価）

抽出した社会課題の中から、当社グループのマテリアリティ候補として24項目を絞り込みました。これらのマテリアリティ候補を、①ステークホルダーにとっての重要度と、②自社の事業にとっての重要度の2つを軸に優先順位付けを行い、課題の評価を実施しました。



STEP 3 テーマの設定とマテリアリティの特定

マテリアリティ分析の結果、特に優先度の高い社会課題を8つ選定しました。「Only oneな価値創造による社会への貢献」「企業の健全な発展を支えるガバナンスの向上」という2つのテーマを設定して、8つの社会課題を5つのマテリアリティに再構成しました。

STEP 4 マテリアリティの取り組み方針の策定

5つのマテリアリティについて、今後の取り組み方針をそれぞれ決定しました。

3. マテリアリティ(重要課題)

当社グループでは、企業価値創造と持続可能な社会を実現する上で重要と考える事項を、マテリアリティ(重要課題)として特定しました。

まずは取り組み方針を定め、今後の各課題の解決に向けた具体策の策定と推進に取り組んでいきます。

テーマ	マテリアリティ	取り組み方針
Only oneな価値創造による社会への貢献	環境への貢献を通じた持続可能な社会の実現	CO2排出量削減等の脱炭素社会へ寄与する取り組みを行い、持続可能な社会の実現に貢献します。
	顧客や地域に感動を届ける一気通貫での不動産価値創造	将来にわたり、お客様のニーズに対して、マンションの開発・販売・管理まで一気通貫でサービスを提供することで、事業を通して地域社会への貢献・活性化を促し、お客様と地域に感動を届けます。
	新しい価値創造への挑戦を育む組織風土の醸成	事業の礎である社員が不動産のプロフェッショナルとして、お客様に対して真に満足していただける付加価値を提供していただけるように、最大限に挑戦し、力の発揮を促す環境を創ります。
	信頼関係を深める住まいの安心・安全の追求	お客様が安心・安全に住まうことが出来るサービスの提供に努め、期待に応えるとともに信頼の向上を目指します。
価値創造基盤の強化	企業の健全な発展を支えるガバナンスの向上	企業価値向上の基盤として、経営の健全性・透明性・効率性の継続的な強化を図り、多様なステークホルダーから信頼されるコーポレートガバナンス体制の充実を図ります。

以 上